

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。  
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。  
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	アベリストウィス大学	氏名	
国名	イギリス	学籍番号	
留学期間	2019年 9月 ~ 2020年 4月	記入年月日	2020年 7月 28日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: Business and Management, Tourism, Psychology			
科目名	Understanding the Economy	科目名	Fundamentals of Management and Business
授業内容	経済学の基本。ミクロ経済とマクロ経済についての広い範囲を学んでいく授業	授業内容	色々な会社をPESTLEという分析方法を用いて外部や内部からの影響を学んでいく。また、マネジメントに必要な能力など考え方を学んでいく授業
授業形式	講義とセミナー	授業形式	講義とセミナー
単位数	20	単位数	20
サイズ	40人程度	サイズ	50人程度
難易度 Course No.	難しくない。授業の進みが早い	難易度 Course No.	難しくない
宿題の量	多くない。たまに出る。	宿題の量	多くない。宿題として資料を読むことが多い。
コメント	講義(2時間)が週2日あり、1時間の講義も週に1日あった。セミナー(1時間)は2週間に1回あり、少人数制で配られた問題をみんなで解いていく形式だった。授業では中間テストとレポート(1500 Words)、試験がある。	コメント	講義(2時間)、週2回。講義(1時間)、週1回。セミナー(1時間)、2週間に1回。セミナーはほとんどグループディスカッション。その他にレポート(2000 Words)が2回あり、最後に試験がある。
科目名	Academic Writing1	科目名	Personal Development and Organisational Behaviour
授業内容	レポートの書き方を学ぶ授業	授業内容	心理学の授業。将来の仕事で成功するために必要な考え方やコミュニケーションの取り方を学んでいく
授業形式	セミナー	授業形式	講義、セミナー
単位数	10	単位数	10
サイズ	15人程度	サイズ	70人程度
難易度 Course No.	難しくない	難易度 Course No.	難しくない
宿題の量	多い。	宿題の量	ほとんどない
コメント	この授業はセミナーしかなく、みんなと話し合いながら進んでいく授業なので楽しく学べる。そしてこの授業は試験がなくレポート課題が2回ある。アベリストウィス大学のレポート評価は厳しく、しっかり計画を立ててゆくり進めていかないといい評価がもらえない。	コメント	この授業は1時間の講義が週に1回しかなく、宿題も少ないので安心して受講できた。評価方法として学期末にパッチワーク(講義を受けて感じたこと)(2500 words)書かなければならなかったが決して苦ではなかった。

科目名	Data Analytics	科目名	Principles of Tourism Management
授業内容	色々なデータから情報を読み取り、計算し分析する授業。	授業内容	観光学の基本。観光業の仕組み、問題を丁寧に学んでいく授業。
授業形式	講義、セミナー	授業形式	講義、遠足
単位数	20	単位数	20
サイズ	70人くらい	サイズ	15人程度
難易度 Course No.	難しくない	難易度 Course No.	難しくない
宿題の量	多くない。	宿題の量	多い
コメント	授業内容としては高校で習った部分もあり難しくはないが、進みが早いので油断しているとすぐに分からなくなる。また、この授業は一つ分からないことがあると授業に全くついていけなくなるので毎回の見直しが必要。半月に1回あるセミナーはゆっくり進むのでそこで分からないところは質問していた。	コメント	色々な観光地を分析していくので、授業を受けていてとても楽しかった。また学期末に1泊2日の遠足があり、アベリストウイスの素敵な自然と触れ合える時間がある。ただ、宿題が多くレポートも多いので大変。しかし、レポートは自分の好きな観光地を選び、その観光地について書くことができるので全然苦ではなかった。
科目名	Social Psychology	科目名	
授業内容	人間の行動や考え方を学んでいく授業	授業内容	
授業形式	講義	授業形式	
単位数	20	単位数	
サイズ	70人程度	サイズ	
難易度 Course No.	やや難しい	難易度 Course No.	
宿題の量	少ない	宿題の量	
コメント	授業内では専門用語がよく用いられ、理解するのが難しい時があった。また、レポート評価が厳しく、ちゃんとガイドラインに沿ったレポートを提出しないといい評価がもらえない。	コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>私が受けていた授業で特に難しい科目はなかったのですが、理解できなかったところはやはり友達や講師に聞くことが一番だと思います。アベリストウィス大学のセミナーはグループディスカッションが多いのでそこで友達を作り、分からないところを聞いていました。みんなとてもフレンドリーで優しいので困ったことがあり、聞いたときは丁寧に教えてくれると思います。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>私はギターサークルや友達とジムに行くなど、一日中寮内で過ごすことがないように心がけていました。アベリストウィスは自然あふれる町なので友達と散歩に行く、隣町に行ってみるなどするととても楽しいです。またアベリストウィスには休日に無料バスが走っているのでよく利用していました。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所</p> <p>Pentre Jane Morgan. シェアハウス式の寮。大学から歩いて5分程度。しかし、PJM寮の敷地が広いので場所によっては10分程度歩くところもあります。</p> <p>設備についての簡単な説明</p> <p>キッチン、トイレ、シャワー、バスタブ共用。シャワー室がとても小さく少し不便ですがそれ以外は特に不便な点なし。買い物も水曜日と金曜日にMorrisonsというスーパーまでの無料送迎バスがあるのでそのバスを利用すれば、辛い思いをして山の下まで歩いて買い物に行く必要がありません。</p> <p>部屋について</p> <p>6 人部屋 広さ 6 畳くらい</p> <p>ルームメートについて</p> <p>皆とてもフレンドリーでやさしいが、音楽を大音量で流すなど迷惑だと感じる時がたまにありました。迷惑だと感じた時は直接本人に伝えるのではなくアコモデーションオフィスに問い合わせれば、解決してくれるので安心して過ごせていました。また、寮内で友達を作ると夜ご飯を一緒に食べたり、休日にケーキを作ったりすることができて楽しいです。</p> <p>寝具や生活用品の入手方法</p> <p>私は寝具や生活用品を家からは持っていかず、事前に大学が勧めているキットを購入し、寮に着くときにはすでに届いてあるようにしました。こっちから持っていく必要がないのでとても楽ですが、値段が決して安くはないのでよく考える必要があると思います。</p> <p>生活の感想</p> <p>フラットメイトは事前に女子専用の寮にするかを選ぶことができ、また寮を変えることも難しくはないので不安に感じることはありませんでした。またアベリストウィス大学は山の上にあるため、町に行くたびに帰りは山を登らなければなりません(20分程度)が友達とタクシー代を割ったり、話しながらゆっくり登ってくれば全然苦ではありませんでした。不安に感じることに特にはなく、安心して勉強し過ごせる環境が整っていたと思います。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>パン、パスタがとても安い。スーパーがとても広く、買い物しているだけでとても楽しいです。また、日本のファミレスのような安いレストランはないので、あまり外食ばかりしているとすぐにお金がなくなります。マックやケンタッキーも日本の値段よりも若干高く感じられました。</p>

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	大学が勧めている海外保険に加入しました。	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	大学に着いて少しすると医療保険に関しての登録が必要という知らせが来ます。近くの保健所に行き、書類を書くことで登録が完了し、料金はかかりません。	
留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	約12万 円
	帰国旅費	約12万 円
	引越し(往復で)	円
	保険	約20万 円
	語学研修費	円
	留学先学費	約150万 円
	本学学費	20万 円
	教材費	円
	住居費	約50万 円
	食費	約50万 円
	その他( )	円
	( )	円
	( )	円
合計	円	
換算率 ( <input type="text"/> = 約330万 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
JASSO、埼玉県発世界行き		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	フード付きのウィンドブレイカー、箸、お箸、電子レンジ炊飯器、布巾(イギリスのものは全く水分を吸い取らない)。現地でほとんど手に入るのであまり気にする必要ないと思います。	
留学前にしておけばよかったこと		
特にありませんが強いて言うならリスニング勉強。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>やはり最初は現地の人の聞き取りが難しかったです。人によって話すスピードが全く異なり、聞き取れなかったときは繰り返してもらったりしてもらっていました。また、アベリストウイスは海の近くということもあって風が強いです。傘を持って行ったとしても使い物にならないことが多々ありました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>英語力が確実に上がったことを実感できます。何よりも世界の友達が増え、その友達と英語で会話をし、理解していたという事実がとても嬉しく、楽しかったです。このことは精神面でも大きなプラスになりました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>今は就活のためにもTOEIC満点を目指し、勉強しています。希望の職種はまだ決まていないのですがこの貴重な体験で培った英語力を活かせる職に就きたいと強く思っています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学前は授業についていけるか、友達ができるかなど不安に感じてしまうと思います。私も実際そうでした。でもアベリストウイス大学の講師、学生、現地で暮らす人々は予想以上に優しくフレンドリー。全く知らない人でも挨拶をしてくれたり、私が参加していたギターサークルでは、ギターを持参する必要があり、ギターを持って行っていなかった私に毎回ギターを貸してくれる人もいました。アベリストウイスは本当に治安が良く、困っている人がいた時は必ず誰かが助けに来てくれるとても素敵な町です。なので授業や生活面で不安に感じている人でも必ず楽しめる、充実した日々が過ごせると思います。私は心の底からアベリストウイス大学を選んでよかったと思っています。アベリストウイス大学への留学を考えている人に強く勧めます。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>



Aberystwyth、町の風景



Aberystwyth Old College



Aberystwyth Castle



PJM(寮)のお部屋



Aberystwythの海沿い



私が授業を受けていた教室のひとつ



友達と行ったCaernarfon Castle



隣町(Borth)の様子



Cardiff Winter Wonderland 2019